

心のコミュニケーション

みんなの「ちがい」は たからもの

～ たようせいってなんだろう？ ～

みなさん、こんにちは！今日は『たようせい』という言葉についてお話しします。
難しい言葉に聞こえるけれど、実はとっても素敵なことなんです。
みんなの『ちがい』は、世界にひとつだけの『たからもの』なんだよ、というお話を始めますね。

となりの友だちと、どこがちがうかな？ 「ちがい」をさがしてみよう！



見た目

かみの毛の色、背の高さ、
メガネ…



すきなもの

カレー、おすし、ピーマン？



とくいなこと

かけっこ、お絵かき、計算！

まずは、となりの友だちとどこが違うか、宝探しみたいに探してみよう！

- 見た目：髪の色、背の高さ、メガネをかけている子もいるね。
- とくいなこと：かけっこ、お絵かき、計算が得意な子。
- すきなもの：カレーにお寿司、それともピーマンが好きという子もいるかな？ みんなそれぞれ違っているけれど、それが普通なんだよ。

もし、せかい中の人ぜんいん、
「同じかお」「同じかんがえ」だったら？

「ちがう」ことは、ちっもおかしなことじゃないんだよ

OK!



想像してみてね。もし、世界中の人が全員、『同じ顔』で『同じ考え』だったらどうかな？

.....なんだかちょっと、つまらない感じがしないかな？

みんなが『ちがう』ことは、ちっもおかしなことじゃないんだよ。

目に見えない 「ちがい」もあるよ



こころのなか

音にびんかんな子
じっとするのがにがてな子



くらし

お父さんお母さんとすむ子
おじいちゃんとすむ子



しゅうかん

「お肉をたべてはいけない」と
いうきまりがある子

決まったじかんにかみさまに
おいのりをするしゅうかんが
ある

体や顔の違いだけでなく、**目に見えない『ちがい』もたくさんあります。

- **こころの中**：音に敏感な子や、じっとするのが少し苦手な子。
- **くらし・しゅうかん**：神様にお祈りをしたり、お肉を食べてはいけないという決まりがある子もいます。
- **家族**：お父さんお母さんと住む子もいれば、おじいちゃんと住む子もいるね。みんな、それぞれの『当たり前』があるんだね。

みんなが「楽しく」すごすためのヒント

1 決めつけない

「男の子だから」「女の子だから」という考えを一度わすれて、その子自身を見てみよう。

2 まほうの言葉

「あなたはどうしたい？」と聞いてみよう。相手の気持ちを大切にすることの第一歩だよ。

3 想像してみよう

相手がどんな気持ちか、ちょっとだけ立ち止まって考えてみる。優しさの種になるよ。

みんなが楽しく過ごすためのヒントです。『男の子だから』『女の子だから』といった決めつけを、一度忘れてみましょう。その子自身がどんなことが好きで、どんな風に過ごしたいのかを、ちゃんと見てあげることが大切です。

1. 相手の気持ちを大切にするための、とっておきの方法を教えるね。
2. まほうの言葉：『あなたはどうしたい？』と聞いてみよう。これが仲良しの第一歩だよ。
3. 想像してみよう：相手がどんな気持ちかな？って、ちょっと立ち止まって考えてみてね。それは『優しさの種』になるんだよ。

自分の「すき」を大切に そして、友だちの「すき」も大切に

「ちがい」は たからもの

目に見えるものだけが「ちがい」じゃない。
人それぞれの「当たり前」があるんだ。



『ちがい』は、たからものです。目に見えるものも、目に見えないものも、みんなの大切な個性なんだね。自分の『すき』を大切にすると同じくらい、お友だちの『すき』も大切にできる人になりましょう！